

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200009

看護福祉政策論 Nursing and Social Welfare Politics and Policy

担当教員	石垣和子 金川克子 金川琢男 丸岡直子				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	《学習目的・目標》 学習目的：保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題に対して、地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用の中で、人びとの健康生活、地域社会に貢献する看護の政策的働きかけの方法を教授する。 学習目標： 1. 保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題を理解する。 2. 我が国の保健・医療・福祉政策および看護政策における看護職の役割・機能について検討する。 3. 看護職として法律・制度・組織を活用する方法、情報収集と分析、課題の明確化と立案、政策の提言、立法化までの政策形成過程について修得する。 4. 地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用を活かした、看護の政策的働きかけの方法を理解する。				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法	担当		
1-2	我が国の社会保障制度概要	講義	金川琢男		
3-4	我が国の社会保障制度と政策過程	講義	金川琢男		
4-5	高齢者保健福祉施策と看護の政策的働きかけ1	講義	石垣		
6-8	高齢者保健福祉施策と看護の政策的働きかけ2	講義 プレゼン	石垣		
9-10	母子保健福祉施策と看護の政策的働きかけ1	講義	金川克子		
11-13	母子保健福祉施策と看護の政策的働きかけ2	講義 プレゼン	金川克子		
14	障害者福祉施策と看護の政策的働きかけ1 3障害（精神障害、知的障害、身体障害）に関する歴史的流れと施策の現状を学修する	講義	石垣		
15-16	障害者福祉施策と看護の政策的働きかけ2 3障害（精神障害、知的障害、身体障害）に関する体験的事例あるいは文献的事例をプレゼンし、課題への考察を深める。	プレゼン・討論	石垣		
17-18	看護職をめぐる近年の医療界の動きとその政策的意味1	講義	丸岡		
19-20	看護職をめぐる近年の医療界の動きとその政策的意味2	講義 プレゼン	丸岡		
21-22	NPOおよびボランティア活動と看護の政策的働きかけ1	講義	金川克子		
23-24	NPOおよびボランティア活動と看護の政策的働きかけ2	講義 プレゼン	金川克子		
25-26	日本の地域包括ケア体制の推進と諸外国の高齢者保健福祉政策	講義	石垣		
27-28	我が国の保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と展望1	講義	石垣・金川克子		
29-30	我が国の保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と展望2	講義 プレゼン	石垣・金川克子		
教科書	見藤隆子他：看護職者のための政策過程入門、日本看護協会出版会、2007. その他文献等、適宜配布する。				
参考図書等	日本看護協会編：日本看護協会の政策提言活動、日本看護協会出版会、2010 Ann McDonald（原著）、杉本敏夫（翻訳）：高齢者福祉とソーシャルワーカー現代的な課題、晃洋書房、2003 佐藤久夫、小澤 温：障害者福祉の世界 第4版（有斐閣アルマ）、2013 母子保健推進研究会：母子保健法の解釈と運用、中央法規、2008 堀 正嗣、：子どもアドボカシー実践講座：福祉・教育・司法の場で子どもの声を支援するために、子ども情報研究センター、2013				
評価指標	課題発表と討論への参加状況50%、レポート内容50%により、総合的に評価する。				
関連科目					

教員から学生へのメッセージ	我が国の保健・医療・福祉および看護の制度・政策の理解ばかりでなく、そこでの看護の政策的働きかけをどうしていくのか、どうしていくべきなのかについて検討していきましょう。
---------------	---